

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

豊かな『感性』と確かな『学び』
【知】自ら学び、考え、ともに学び(高め)合う子どもを育てます。
【徳】さまざまな学習活動を通して感性豊かな子どもを育てます。
【体】健康で安全な生活ができる子どもを育てます。
【公】人と人、地域とのつながりを大切にすることを育てます。
【開】国際社会へと視野を広げる子どもを育てます。

教育課程全体で
育成を目指す資質・能力

コミュニケーション能力
問題発見・解決能力
自分づくり

具体化した資質・能力

○自分らしさを表現する力
○他者のよさに気づく力

中期取組目標

じぶん大好き、ともだち大好き、ふるさと大好き、美西10(テン)！
○「子どもが主体的に学ぶ」授業への取り組みをさらに進める【知】
○子ども一人ひとりの感じ方を大切にして、自分らしさを表現するとともに、他者を認め合うようにする【徳】
○食や運動の大切さを知り、健康的な生活を送ろうとする意識を育てる【体】
○保護者や地域、外部団体を積極的に受け入れ、人や地域とのつながりの中で学ぶ機会を増やす【公】
○自己肯定感をもち、他者を受け入れられるようにする【開】

学力向上アクションプラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (授業改善), 具体的取組 (ICT活用, 職員研修実施)

学力向上に関わる本校の状況
(1)ものごとを多面的に捉えたり、思考を深めながら判断していく力が弱い。
(2)自己表現と他者を認められるよう、重点課題しながら研究を行ってきた。

今年度の目標
一人ひとりの感じたことを大切に、ICTを活用しながら自分らしさを表現し、他者のよさに気づく子どもを育てる。
目標を実現するための具体的行動プラン
上半期
①「一人ひとりの自分らしさを表現し、他者のよさに気づく子どもの育成」を目指し、ICTを活用した研究を進める。

豊かな心の育成推進プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (豊かな心の育成), 具体的取組 (教職員と児童がめあてと振り返りを明確にして行事を実施し、資質・能力の育成に即した内容の精選を推進する)

豊かな心に関わる本校の状況
基本的な生活習慣が身に付いており、比較的穏やかで素直であるが、自分の気持ちを出さず、我慢してしまう児童もいる。相手の気持ちを理解せずに自分の思いだけで行動してトラブルになることもある。

今年度の目標
学習に主体的に取り組める授業を展開し、学び合い、高め合って学習を進めていきます。
目標を実現するための具体的行動プラン
【道徳教育】道徳科を要した学校の教育活動全体を通じた道徳教育(必須項目)

健やかな体の育成プラン

Table with 2 columns: 重点取組分野 (健やかな体の育成), 具体的取組 (バランスイナワークなどで得た知識をもとに、健康に良い食べ方を進んでできるよう、学校・家庭の両面から食育を進める)

健やかな体に関わる本校の状況
(1)多くの子どもたちがスポーツクラブなどに所属運動に親しんでいる一方、運動に関心のない子は体育の時間しか積極的に体を動かす機会がない。
(2)休み時間や体育の授業を活用し、課題に合わせた運動の機会の確保や年間を通じた取り組みが必要である。

今年度の目標
・バランスイナワークを通して家庭との連携を密にとり、学校・家庭との両面から食育を推進していきます。
目標を実現するための具体的行動プラン
上半期
・体育科では「進んで運動に取り組む子の育成」を目標とし、運動することの楽しさや喜びを友達とのかかわりの中で実感できるようにする。